

大島まり子

ピアノリサイタル

Mariko Ohshima
Piano Recital

～春に寄す～

～春に寄す～

今回 2 年半ぶりとなります鎌倉芸術館でのリサイタルでは、～春に寄す～と題して開催いたします。うららかな春の午後に楽しんで頂ける曲をと、思いながら曲を選びました。

前半はモーツァルトの天真爛漫なロンド、グリーグの春に寄すでは、北欧ならではの哀愁の漂う美しい旋律を。そしてショパンの珠玉の作品の中でも特に傑作とされるバラード第 1 番。

後半はリストの心の内面を映しだした作品とも思える巡礼の年からオーベルマンの谷、コンソレーション第 3 番、そしてパガニーニ大練習曲集から人気の高いラ・カンパネラを。これらの作品を曲目解説のトークを交えながら演奏させていただきます。また舞台は前回に引き続き、フラワーアーティスト、アクセントグリーン代表の山本修子氏に飾っていただきます。舞台衣装制作は、un:ten の伊東純子氏です。

皆様とお会いできます事を楽しみにしております

大島まり子(ピアノ) Mariko Ohshima

1953 年生まれ、東京都出身。大阪府立豊中高等学校、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ科を卒業。1976～2013 年 神奈川県音楽教諭として、県立川崎北高等学校、県立舞岡高等学校、県立茅ヶ崎北陵高等学校、県立寒川高等学校にて奉職。音楽教育に携わると共に演奏活動をおこなう。1980 年第一生命ホール（銀座）にてデビューリサイタルを開催。音楽の分野だけでなく、他の分野との融合を視野に入れた活動も積極的に行っており、2010 年には絵画との融合という試みとして、コンサート「印象派とエコール・ド・パリの絵と共に」を横浜美術館でおこなった。2012 年に出版された「日本の演奏家」（紀伊國屋書店）ではピアニストとして選出された。2016 年夏にはオックスフォード大学内の、ヘンデルも演奏したヨーロッパ最古の音楽ホールと言われる Holywell Music Room において、東日本大震災復興 支援チャリティーリサイタル開催。毎日の暮らしに寄り添う親しみやすい音楽を目指している。現在藤沢にてマドリガルピアノ教室 (<http://www.madrigal-piano.net>) を主宰。

ジャンヌ・ボッセ、田原富子、井口秋子、高木幸三、大堀敦子、横山美里の各氏に師事。



鎌倉芸術館小ホールへのアクセス JR 大船駅 (笠間口) から徒歩 8 分